

第44回北信越中学校総合競技大会 陸上競技 連絡事項

石川県中体連陸上競技部

本競技会は、AD規制を実施します。本競技場(スタンド裏含む)及び補助競技場に入れるのは、競技者(アスリートピブス)、引率監督・コーチ(いずれもADあり)、競技役員(ADあり)となります。ADのない方は、観戦スタンド以外は入れません。 保護者の観戦については、本競技場スタンドのみとなります。また、競技場のゲート付近などへの立ち入りや観戦は運営に支障をきたすためおやめください。すべての競技者にとって安全・安心な競技会になるようご協力をお願いします。

競技場内の撮影について

- ・保護者及び顧問による写真、動画の撮影には、**撮影申込書の提出が当日必要** → 顧問より保護者に配布
撮影申込書は、各県専門委員長より顧問に配布させていただきます(HPにはのりません)。
- ・**撮影を希望される方は、事前に記入し、大会当日持参、受付へご提出ください。**

中学生選手の人権保護のため、ご協力をお願いします。

1 ホームページ掲載内容(石川県中体連陸上競技部HP)|

- ①連絡事項 ※この用紙
- ②競技日程
- ③競技注意事項
- ④公開練習要項
- ⑤各県本競技場待機場所、スタンド図
- ⑥招集場所及び競技場内での選手の動線案内
- ⑦駐車場図
- ⑧記録速報 <http://gold.jaic.org/ishikawa/sokuhou/kyougi.html>



2 大会前日と当日の流れについて

(1) 8月1日(火) 前日練習

- 選手・引率顧問・各県代表監督・強化部
⇒ 各県毎に受付(専門委員長または代理の方で) プログラムと大会当日ADをまとめて渡します
前日は、ADは不要
- 保護者 ⇒ 本競技場観客席(スタンド)のみ入場可能
撮影する場合は、撮影申込書の提出が必要(一日ごとの提出となります)

(2) 8月2日(水) 大会当日

- スマホ、ビデオ撮影する場合は、保護者、顧問、学校関係者すべて撮影申込書の提出が必要です**
- 選手・引率顧問・各校コーチ・各県強化部 ⇒ AD着用、持参を
- 学校関係者(各校管理職・教職員) ⇒ 本競技場観客席(スタンド)のみ入場可能
ADが必要ならば事前に各県委員長へ確認してください
- 保護者 ⇒ 本競技場観客席(スタンド)のみ入場可能

(3) 提出物

①欠場届 必要な場合のみ プログラム巻末綴じ込み

欠場する（混成競技の途中種目の棄権も含む）場合は、招集所の競技者係に提出する。

②プログラム訂正届出用紙 必要な場合のみ プログラム巻末綴じ込み

朝7：30までに各県監督に提出する。各県監督は集約し大会総務へ提出する。

③リレーオーダー用紙 リレーに出場する学校のみ 監督会議で配布及び招集所にて配布

招集完了時刻1時間前までに招集所競技者に提出する。

決勝のオーダー用紙は招集所において配布する。

3 テント、横断幕等の設置について

- (1) テントを利用する場合は、本競技場ではサイドスタンドの中段通路より上、各県割り当てられた場所に設営し、競技場外については補助競技場内芝生の定められた場所に設営してください。
- (2) 上記に定めた場所以外の周辺の公園内（林の中など）のテント設営は禁止とする。
- (3) 風で飛ばされることのないように固定、並びにペグ等は芝生に残さないように必ずお取りください。
- (4) テント・横断幕・のぼり等については、ホームストレートの延長線上に張ることを禁止する。また、設置の際は、ガムテープの使用を禁止する（養生テープは使用可）。
- (5) 各校・各県の横断幕やのぼりはバックスタンド及びサイドスタンドに設置してもよい。その際、横断幕はスタンド最上段に張り、電光掲示板付近は禁止とする。また、のぼりは通路や観客席をふさがないようにする。

4 その他

- (1) 競技結果は、本競技場正面玄関横に掲示を行います。また、アナウンスによる発表とともに、速報として石川陸協 <http://gold.jaic.org/ishikawa/sokuhou/kyougi.html> に掲載します。
- (2) 練習は、各校管理の元に指定された場所で行い、事故防止に注意すること。
- (3) 練習時間を厳守すること。
- (4) 練習会場には、選手・監督・コーチ・顧問以外は立ち入らないこと。
- (5) 砲丸は例年大会本部では準備しません、必ず各参加校で持参すること。
- (6) マークなどで使用したテープ類は、各自で必ず剥がすこと。
- (7) 係員の指示に従い、後始末等のマナーを守ること。
- (8) ゴミについては、各自で必ず持ち帰ること。
- (9) 競技場内での競技者への助力は認めない。スタンドからの助力については競技運営並びに他の競技者の競技の妨げにならない範囲で認めるものとする。また、助力を行う際は、定められたコーチングエリアからのみ行うものとする。
- (10) ご不明な点は、各県の専門委員長にご連絡ください。

11 競技日程

◆◆◆ トラック競技 ◆◆◆						◇◇◇ フィールド競技 ◇◇◇			
No.	種目	組・着上人	競技開始時刻	招集完了時刻	No.	種目	競技開始時刻	招集完了時刻	
1	女 共通 四種100mハートゥル	2	8:40	8:20					
2	女 共通 100mハートゥル	予 2-3+2	8:50	8:30					
3	男 共通 四種110mハートゥル	2	9:05	8:45					
4	男 共通 110mハートゥル	予 2-3+2	9:15	8:55	1	女 共通 砲丸投(2.721kg) 決	9:10	8:40	
5	男 共通 3000m	決	9:30	9:10	2	男 共通 走高跳 [B] 決	9:30	9:00	
6	女 共通 1500m	決	9:45	9:25	3	男 共通 走幅跳 決	9:30	9:00	
7	男 共通 1500m	決	9:55	9:35					
8	男 1年 1500m	決	10:05	9:45	4	男 共通 棒高跳 決	10:00	9:00	
9	女 共通 200m	予 2-3+2	10:20	10:00					
10	男 共通 200m	予 2-3+2	10:30	10:10	5	女 共通 四種走高跳 [A]	10:30	10:00	
11	男 共通 400m	予 2-3+2	10:40	10:20					
12	女 2年 100m	予 2-3+2	10:50	10:30	6	男 共通 四種砲丸投(4.000kg)	10:50	10:20	
13	女 3年 100m	予 2-3+2	11:00	10:40					
14	男 2年 100m	予 2-3+2	11:10	10:50					
15	男 3年 100m	予 2-3+2	11:20	11:00					
16	女 1年 100m	予 2-3+2	11:30	11:10	7	女 共通 走高跳 [B] 決	11:30	11:00	
17	男 1年 100m	予 2-3+2	11:40	11:20					
18	女 共通 4×100mリレー	予 2-3+2	12:10	11:50	8	女 共通 四種砲丸投(2.721kg)	12:15	11:45	
19	男 共通 4×100mリレー	予 2-3+2	12:20	12:00	9	男 共通 四種走高跳 [A]	12:20	11:50	
20	女 共通 100mハートゥル	決	12:50	12:30					
21	男 共通 110mハートゥル	決	13:00	12:40	10	女 共通 走幅跳 決	13:00	12:30	
22	女 共通 200m	決	13:10	12:50					
23	男 共通 200m	決	13:15	12:55					
24	男 共通 400m	決	13:25	13:05	11	男 共通 砲丸投(5.000kg) 決	13:30	13:00	
25	女 2年 100m	決	13:35	13:15					
26	男 2年 100m	決	13:40	13:20					
27	女 3年 100m	決	13:45	13:25					
28	男 3年 100m	決	13:50	13:30					
29	女 1年 100m	決	13:55	13:35					
30	男 1年 100m	決	14:00	13:40					
31	女 共通 四種200m	2	14:10	13:50					
32	男 共通 四種400m	2	14:25	14:05					
33	女 共通 800m	T決 2	14:35	14:15					
34	男 共通 800m	T決 2	14:45	14:25					
35	女 共通 4×100mリレー	決	14:55	14:35					
36	男 共通 4×100mリレー	決	15:00	14:40					

※[]はピット

※ 主要日程

1日 (火)	2日 (水)
○ 開 場 10:00	○ 開 場 6:30
○ 前日練習 (メイン及びサブ)	○ 審判会議 7:30～7:50
石川 10:00～12:00	○ 競技開始 8:40
福井・富山 12:00～14:00	○ 競技終了 15:05
新潟・長野 14:00～16:00	○ 解 散 15:40
○ 閉 場 17:00	

競 技 注 意 事 項

1 競技規則について

- (1) 本大会は2023年度日本陸上競技連盟競技規則並びに大会総則、大会要項、競技注意事項および申し合わせ事項によって行う。

2 競技場の使用について

- (1) ウォームアップ場は補助競技場を原則とする。ただし、投てき種目の練習については、定められた場所(補助競技場の投てきピット)でのみで行い、安全については各校各自で十分に注意する。砲丸投の練習は補助競技場の全天候舗装・芝生の部分では行わない。
- (2) 全天候型グラウンドのため、競技者は、走高跳12mm以下、それ以外は9mm以下のスパイクピンを使用する(競技場保護のため、先の尖ったピンの使用を極力控えること)。
- (3) 医務員室は、本競技場1階医務室に設置する。AEDは本競技場1階事務室前にある。

3 招集・点呼について

- (1) プログラムの訂正がある場合は、プログラム巻末綴込みにある「プログラム訂正用紙」に記入し、2日の7:30までに各県監督に提出すること。各県監督は集約し本部室の大会総務へ提出する。
- (2) 招集所は本競技場雨天走路の100mスタート側に設ける。
- (3) 招集の手順
- ①競技者は招集完了時刻の5分前までに招集所に集合し、最終点呼を受ける。その際、アスリートビブスとスパイクシューズ、衣類及び競技場内へ持ち込む物品等の確認を受けた後、競技役員の誘導に従って入場する。ただし、棒高跳の招集は棒高跳ピットで行う。
- ②招集時刻については、その開始時間を基準として下記のように定める。

	種 目	招集開始	招集完了
トラック競技	100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 100mハードル 110mハードル 4×100mリレー	30分前	20分前
フィールド競技	走高跳/走幅跳/砲丸投	40分前	30分前
	棒高跳	70分前	60分前
四 種 競 技	200m 400m 100mハードル 110mハードル	30分前	20分前
	走高跳/砲丸投	40分前	30分前

- ③四種競技出場者は、最初の種目のみ招集所で競技者係の点呼を受けるが、以後の2種目目からは、四種競技待機場所(本競技場雨天走路)で点呼を受ける。
- (4) 競技への出場をやむを得ず欠場する(四種競技の途中種目棄権も含む)場合は、招集開始時刻までに、プログラム巻末綴込みにある「欠場届」を競技者係(招集所)に提出する。
- (5) 競技が遅れた場合でも、プログラム記載時刻通りに招集を完了すること(時間厳守)。招集完了時刻に遅れたものは欠場とみなす。

4 競技運営について

- (1) 予選におけるトラック競技の走路順・フィールド競技の試技順は、プログラム記載の左側の番号で表す。
- (2) 計時方法は写真判定(1/100秒)とする。
- (3) タイムにより、次のラウンドの出場者を決めるときに同記録者があるときは、写真判定主任が同記録者の1/1000秒の実時間を判定して進出者を決める。その結果、着差がないときは、レーンに余裕がある場合は次のラウンドへ進出させる。レーンに余裕がない場合は同記録者本人あるいはその代理人が抽選を行う(競技規則TR21)
- (4) 短距離走では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走る。リレー競技においては、バトンを渡し終えた競技者は、他競技者への妨害を避けるため、走路が空くまで自分のレーンまたはゾーンにとどまること。
- (5) リレーのオーダー用紙は、予選・決勝とも招集完了時刻の1時間前までに、競技者係(招集所)に提出する。用紙は招集所において配布をする。
- (6) リレー競技のマーカーの使用は1カ所とし、マーカーは競技者係(招集所)で準備したものを使用する。ただし、使用したマーカーはそのチームで処理すること。
- (7) フィールド競技の走幅跳・砲丸投は計測ラインを設けず、全記録を測定する。事情(天候その他の特別な条件)により変更することもある(四種競技も含む)。
- (8) 四種競技の男子砲丸投は、4.000kgで行う。
- (9) 抗議申し立てについては、各県の総監督を通して、開催県中体連陸上競技部専門委員長に申し立てる。判定に不服がある場合は、正規の抗議申し立てをする。(競技規則TR8)
- (10) 助力について
- ①競技者が競技場所を離れる場合は、競技役員に申し出た上で、競技役員の指示に従って行動しなければならない。
- ②競技者はスマートフォンやスマートウォッチ、携帯電話、ビデオ装置、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバー、もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。
- ③コーチ等からの助言は競技場区域外(スタンド)のコーチングエリアのみとする。その際、そこで録画した映像を見せることは助力にはならないが、録画した機材(スマートフォン・ビデオカメラ等)を競技区域内にいる競技者が手に持って見た場合は助力とみなし、該当の競技者は警告され、同行為を繰り返すと失格の対象となる。

5 競技方法

(1) 男女別学校（所属）対抗とする。

①得点は下記のとおりとする。

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

②同順位を共有する場合は該当得点を折半する。

(例：3位が2人いた場合は6点+5点÷2人=5.5点)

③合計得点と同じ場合は、高順位の多い学校を上位とする。

(2) 走高跳・棒高跳について。

①バーの上げ方は、下記のとおりとする。ただし、事情により変更することがある。

男子	走高跳	練習 1.60 練習 1.75	1.65 1.70 1.75 1.80 1.83 以後 3cm きざみ
	四種走高跳	練習 1.40 練習 1.60	1.45 からすべて 5cm きざみ
	棒高跳	練習 2.60 練習 3.60 練習 4.00	2.80 3.00 3.20 3.30 3.40 以後 10cm きざみ
女子	走高跳	練習 1.35 練習 1.45	1.40 1.45 1.50 1.55 1.58 以後 3cm きざみ
	四種走高跳	練習 1.20 練習 1.35	1.25 からすべて 5cm きざみ

②1位決定のためのバーの上げ方は、走高跳 2cm、棒高跳 5cm とする。

③練習については各ピットで申告し、選択した高さで練習を行う。

④四種競技において、最初の高さを失敗した競技者の得点は0点とする。

6 アスリートビブスについて

(1) アスリートビブスは、各県で配布されたものをユニフォームの胸・背部に確実に結着する。ただし、跳躍種目の競技者は、背または胸の片側につけるだけでよい。

(2)トラック種目に出場する競技者は、腰ナンバー標識をランニングパンツ右側の上部やや後方につける。なお、腰ナンバー標識のナンバーはレーンナンバーとする。

(3) 腰ナンバー標識は各県で準備すること。

7 用器具について

(1) 競技に使用する用器具は、棒高跳のポールを除きすべて主催者側が用意したものを使用する。

8 表彰について

(1) 学校（所属）対抗（団体）は3位まで表彰し賞状を授与する。優勝団体には優勝杯を授与する。

(2) 個人（リレーを含む）は8位まで表彰し賞状を授与する。1位にはメダルを授与する。リレーはエントリー競技者6名にも個人賞状を授与する。

(3) 各種目の8位までの入賞者は、競技終了後ただちに表彰控え場所に集合すること。ただし、リレーの決勝に出場する競技者には代理人を認める。

9 その他

(1) 競技者は、その競技をする以外は、トラックおよびフィールドに立ち入ることができない。

(2) テントの設営は、本競技場では各県に割り当てられた場所のスタンド中段通路より上に、競技場外については補助競技場内のみとし、周辺の公園内のテント設営は禁止とする。

(3) 各団体・各県の横断幕やのぼりはバックスタンド及びサイドスタンドに設置してもよい。その際、横断幕はスタンド最上段に張り、電光掲示板付近は禁止とする。また、のぼりは通路や観覧席をふさがないようにする。

(4) テント・横断幕・のぼり等については、ホームストレートの延長線上に張ることを禁止する。また、設置の際は、ガムテープの使用を禁止する。（養生テープは使用可）

公開練習要項

○日時・場所

8月1日(火) 各県選手団で練習時刻を割り振る ※本競技場、補助競技場共通

10:00～12:00 石川県選手練習

12:00～14:00 富山、福井選手練習

14:00～16:00 長野、新潟選手練習

※1日の練習での負傷は大会本部で応急処置をします。

8月2日(水) 補助競技場 6:30～15:00 (雨天走路:場所取り厳禁)

※棒高跳に関しては、当日朝、本競技場にて直前練習可能とする。

○使用方法

【競技場内に持ち込んで使用できる道具】 ※貸与しないので、必要なものは各校で準備

・砲丸 ・リレーバトン ・ストップウォッチ ・ピストル

・棒高跳用のポール ・走高跳やリレーマーク用のテープ

※上記以外の個人練習道具(ミニハードルやフレキハードルなど)については、
競技場内での使用を禁止する。

<本競技場(メイン)>

(1)トラックの使用

*1・2レーン ----- ジョギング周回

*ホームストレートの3～5レーン ----- スタート・ダッシュ練習

*ホームストレートの6、7レーン ----- 100mH練習 フレキハードルも準備(5台)

*ホームストレートの8、9レーン ----- 110mH練習 フレキハードルも準備(5台)

*第1コーナー ～ 第3と第4コーナーの途中までの3～7レーン --- リレー練習

*第1コーナー ～ 第3と第4コーナーの途中までの8、9レーン --- スタートダッシュ練習

(2)フィールド内の使用

①フィールド内の芝生は、ホームストレート側は「ながし・ダッシュゾーン」

バックストレート側は、「ドリル・動きづくりゾーン」とする。

②走高跳、走幅跳、棒高跳(ゴムバーを準備する)、砲丸投は、用具を設置した場所で練習可。

<補助競技場(サブ)>

(1)トラックの使用

*インレーン ----- ジョギング周回

*1・2レーン ----- 周回練習

*ホームストレートの3～5レーン --- スタート・ダッシュ練習

*ホームストレートの6、7レーン ----- 100mH練習 フレキハードルも準備(5台)

*ホームストレートの8、9レーン ----- 110mH練習 フレキハードルも準備(5台)

*第1コーナー ～ 第3と第4コーナーの真ん中までの3～5レーン --- リレー練習

*第1コーナー ～ 第3と第4コーナーの途中までの6レーン --- スタートダッシュ練習

★当日(8月2日)のハードルの予選招集開始時刻以降は、

*ホームストレートの3～7レーン --- スタート・ダッシュ練習

*ホームストレートの8レーン ----- 100mH練習

*ホームストレートの9レーン ----- 110mH練習 に変更する。

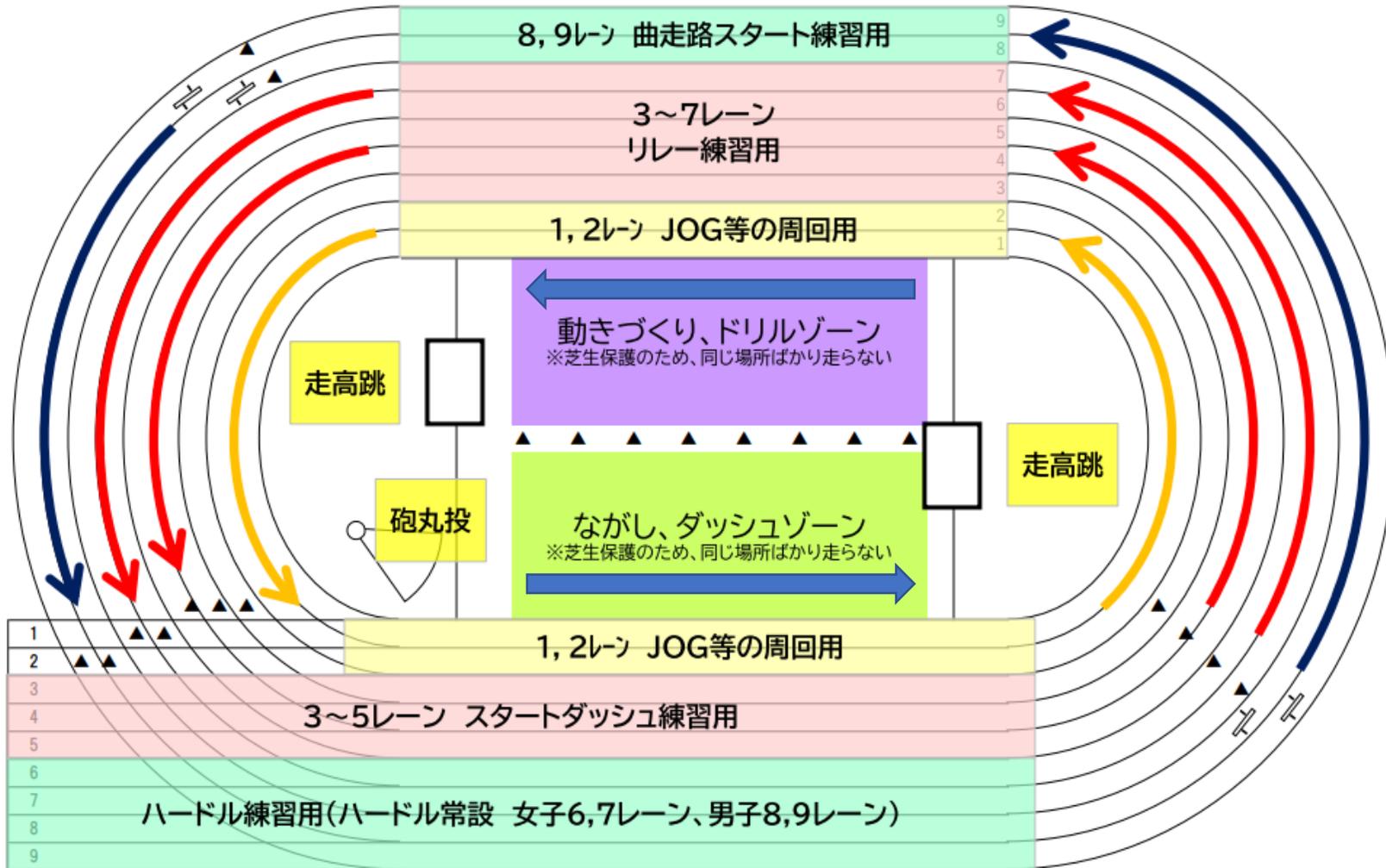
(2)フィールド内の使用

①フィールド内の芝生は、ホームストレート側は「ながし・ダッシュゾーン」

バックストレート側は、「ドリル・動きづくりゾーン」とする。

②走高跳、走幅跳、砲丸投は、用具を設置した場所で練習可。

③雨天の場合のみ、棒高跳(ゴムバー準備します)練習可。



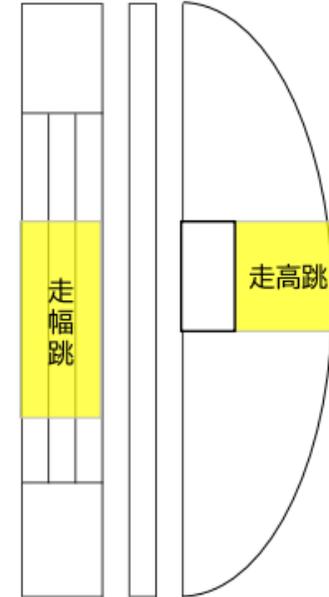
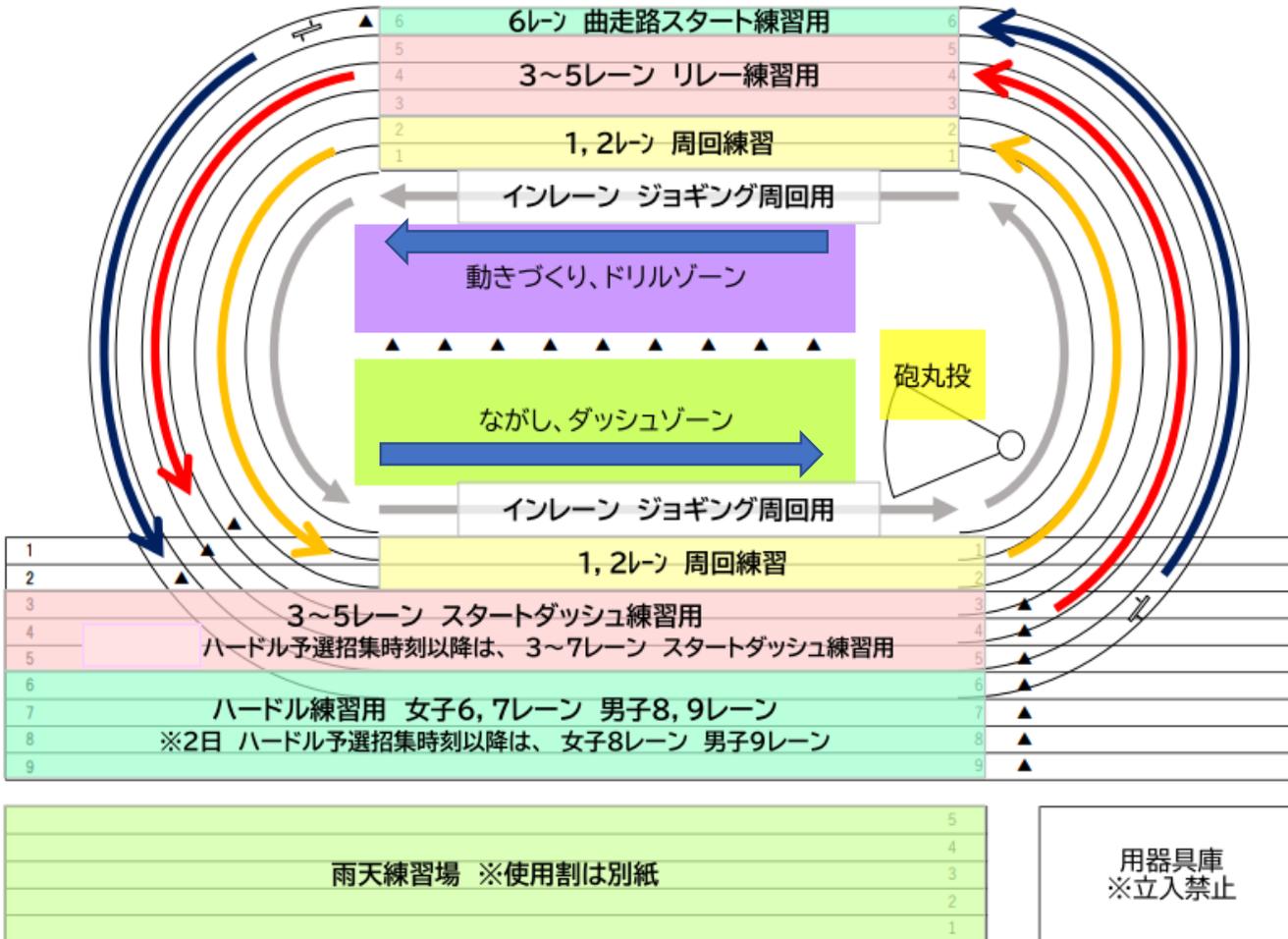
8月1日(火)
※本競技場



学校テント

※学校テントはトラックから少し離れた場所をお願いします。

学校テント



学校テント

↓↓↓各県テント↓↓↓

石川	新潟	福井	富山	長野
----	----	----	----	----

用器具庫
※立入禁止

8月1日(火)、2日(水)
※補助競技場

＜雨天走路（補助競技場）＞

○大会前日（1日）晴天時、大会当日（2日）

決められた場所で体操、ストレッチをすること。

- *両サイドの1レーン（1，5レーン） —— 周回練習
- *2～4レーンの本競技場側半分 ----- スタート・ダッシュ練習
注——走る方向は、本競技場側から棒高跳マット方向へ
- *2～4レーンの棒高跳マット側半分 ----- 体操エリア
- *ハードル招集開始の80分～30分前までは、3と4レーンはハードルを置く。

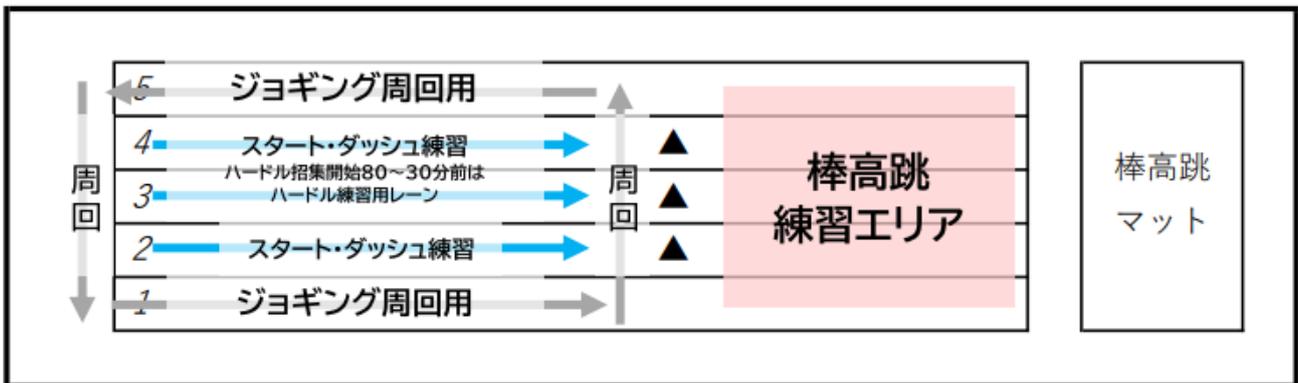
晴天時



晴天時(ハードル招集開始80分前～30分前)



雨天時



本競技場 スタンド割について

C・A
コーチングエリア

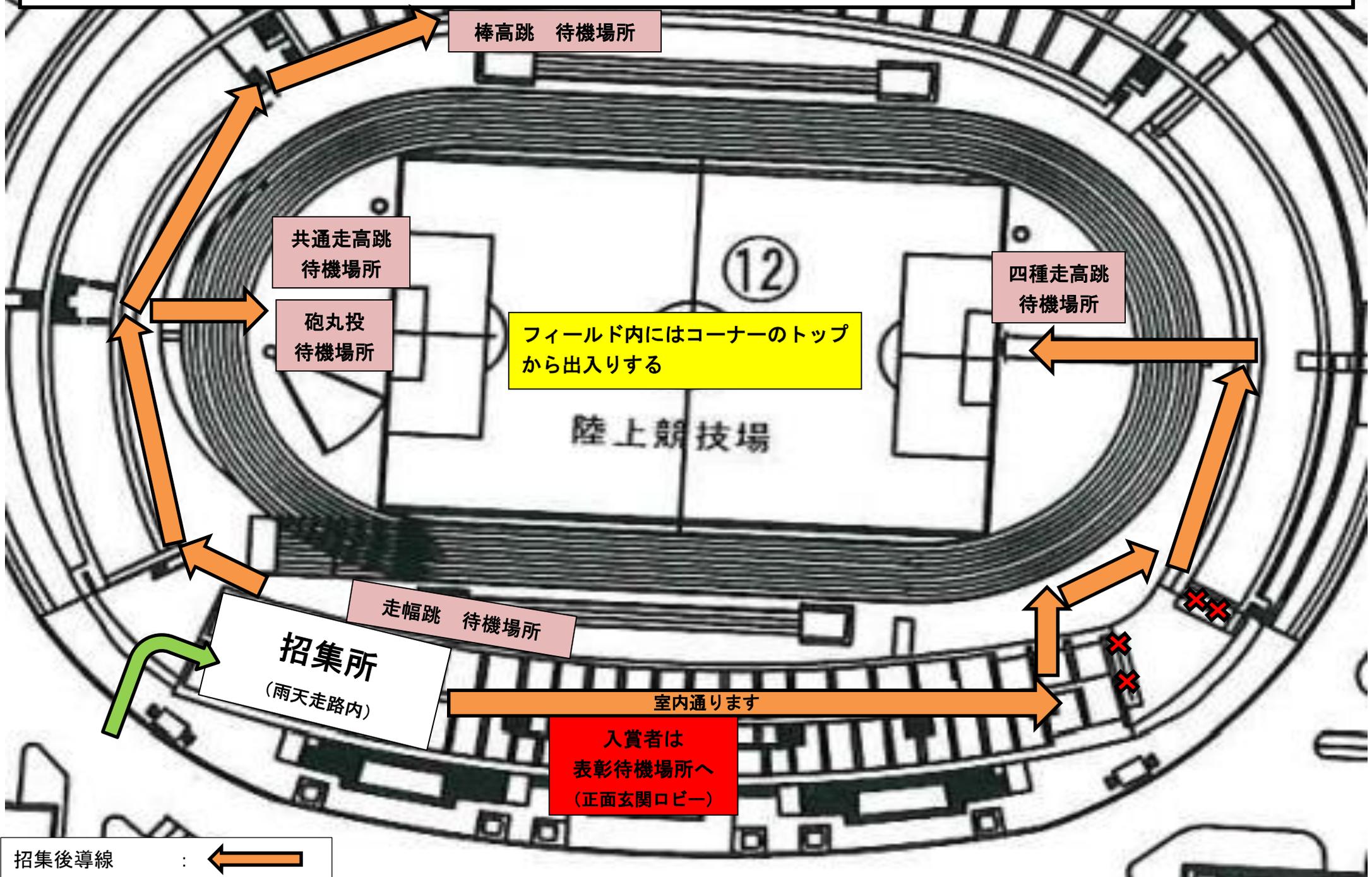
サイドスタンドはテント
設営可能（石川・新潟・福井）

サイドスタンドはテント
設営可能（富山・長野）



メインスタンド裏の各県選手待機場所は標記の配置とする

本競技場 招集後の競技場内選手動線（フィールド種目）



招集後導線 : ←

本競技場 招集後及び競技終了後の競技場内選手動線（トラック種目）

200m/3000m/
リレー3 走待機場所

1500m/
リレー2 走待機場所

選手待機場所は基本的にダグアウト内の割り振られた場所とする。

リレー1～3走者は、自チームのテープをはがした後、ダグアウトを通過して荷物置き場に戻り、自分の荷物を持って、退場する。
4走者は荷物運搬を行う。

リレー1～3走者を除くトラック種目に関しては、ゴール地点まで荷物を運搬する。

400m/800m/
リレー1 走待機場所

100m/ハードル/
リレー4 走待機場所①

100m/ハードル/
リレー4 走待機場所②

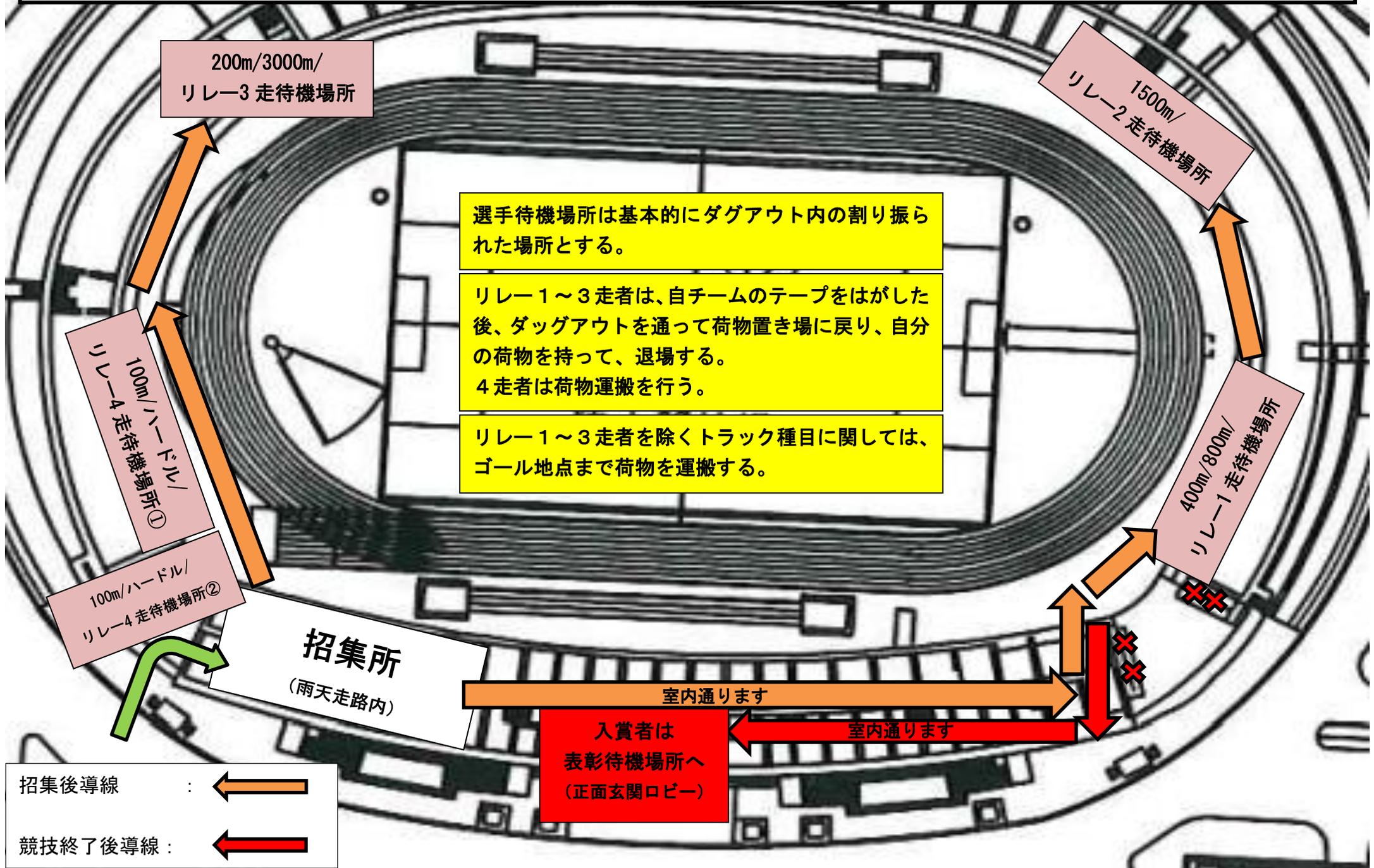
招集所
(雨天走路内)

室内通ります

入賞者は
表彰待機場所へ
(正面玄関ロビー)

室内通ります

招集後導線 : ←
競技終了後導線 : ←



《北信越中学陸上の会場について》

駐車場・駐輪場について

★ 陸上競技場前の駐車場は手狭なため、付近の駐車について御協力をお願いします。

- ・ 競技役員、各県顧問は原則として A（競技場正面）、B（電光掲示板裏）に駐車してください。不足する場合は P-2、P-3、P-4、P-6 に駐車してください。
- ・ **大型バス、マイクロバスは原則として、F（P-6）に駐車してください。**
- ・ 応援保護者は A（競技場正面）、B（電光掲示板裏）に余裕があれば駐車可能です。不足する場合は P-2、P-3、P-4、P-6 に駐車してください。

しかし、北信越中学陸上専用ではありませんのでご注意ください。

・ C 産業展示館 3 号館周辺、P-1 は、**使用不可です！**

・ E は産業展示館の搬入口ですので、**駐車厳禁**です。
業者の方から呼び出しがかかりますので、E 付近は特に注意して下さい。

〈駐車禁止の看板前(図では×印)には絶対に駐車しないで下さい！〉

- ★ また、**補助競技場横の道路や産展 4 号館へ向かう橋付近に** 駐車をされる方がいらっしゃるようです。渋滞や事故につながりかねませんのでご注意ください。
- ★ 大会当日、しばらくの間数名の先生に駐車指示していただきますが、各県でも、参加校と生徒を通して保護者の方にご連絡下さい。

・ D に生徒の自転車を駐輪して下さい。片側に並べて駐輪して下さい。例年、自転車の盗難・イタズラが発生するので**施錠**をお願いします。
通常の練習時に駐輪している階段の下等は、**大会中は駐輪しないで下さい。**

雨天走路の使用について

- ・ 本競技場、補助競技場の両雨天走路は競技のための練習場所または招集場所として使用しますので、**晴天時・雨天時ともに学校の荷物置き場として使用しない**で下さい。本競技場裏を各県毎に割り振りますので、そちらをご利用下さい。
上記以外の場所を使用する場合は、規則を守り使用して下さい。
- ・ **補助競技場の雨天走路の使用**方法は、入り口付近に掲示しますのでケガ等のないように厳守して下さい。
- ・ その他についてはウォームアップ場係の先生の指示に従って下さい。

その他

・ 投擲練習は声を掛け合う等、事故のないように十分に注意を払って行って下さい。

メインスタンド・スタンド裏割り

100 スタート←

トラック

→100 ゴール

石川県 新潟県 福井県 富山県 長野県

メインスタンド裏通路

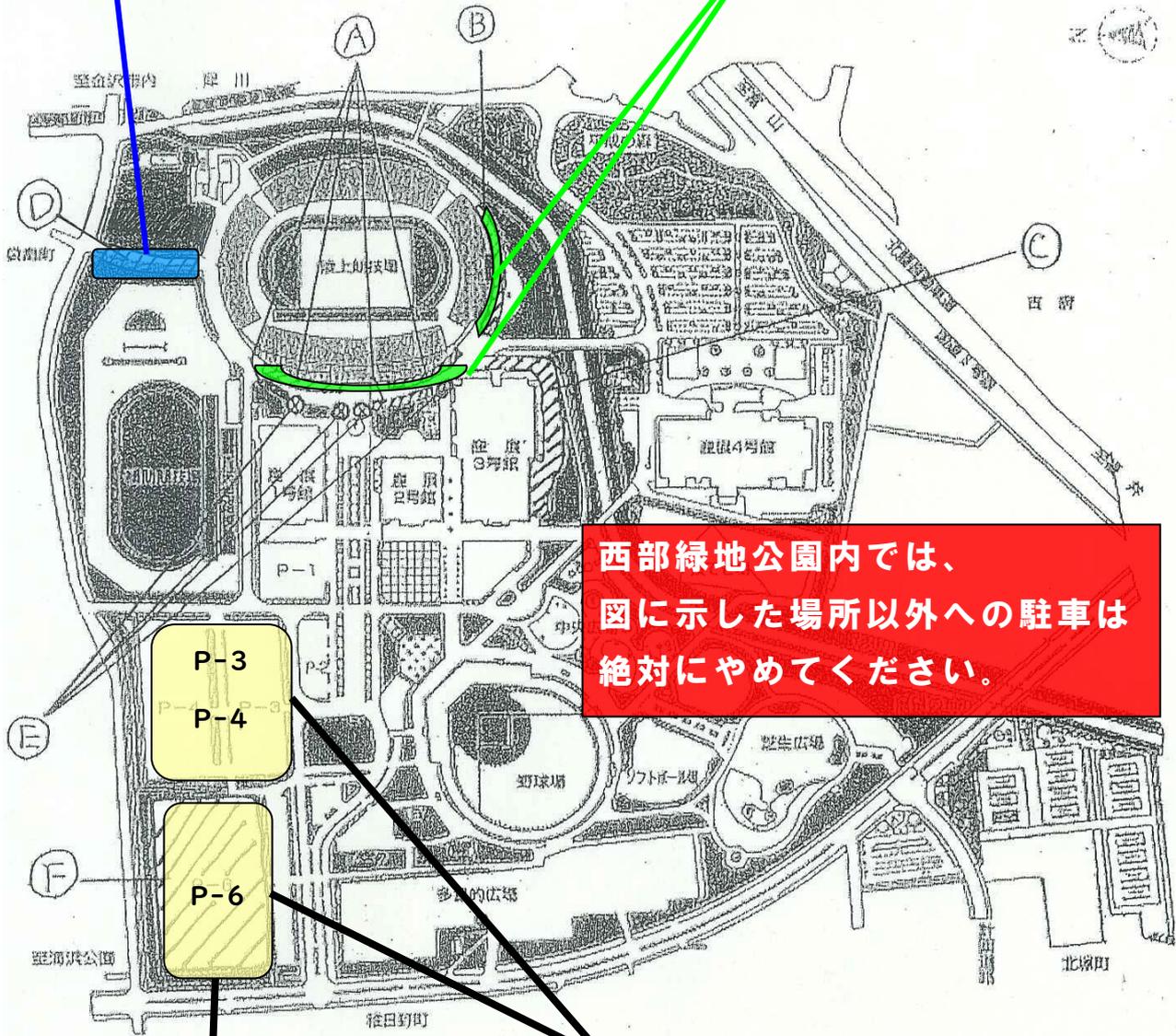
★ 本競技場裏通路は、割り振り場所(原則はスタンド席のそのまま裏)を守って使用して下さい。

《北信越大会 西部緑地公園内駐車場について》

・ 駐輪場

・ 審判、顧問駐車場

西部緑地公園平面図



西部緑地公園内では、
図に示した場所以外への駐車は
絶対にやめてください。

P-6
 ・ マイクロバス
 ・ 大型バス 駐車場
 ・ 保護者等駐車場

P-3 P-4 P-6
 ・ 保護者等駐車場

【要注意】
 帰りは競技場前が混雑するため、F : P-6まで徒歩で移動してください。
 バスの運転手にも競技場前へ迎えに行かないように連絡してください。

(駐車場開門は 1日 9:00 2日 6:00 です)